

第40回 関西ライフサイエンス・リーディングサイエンティストセミナー

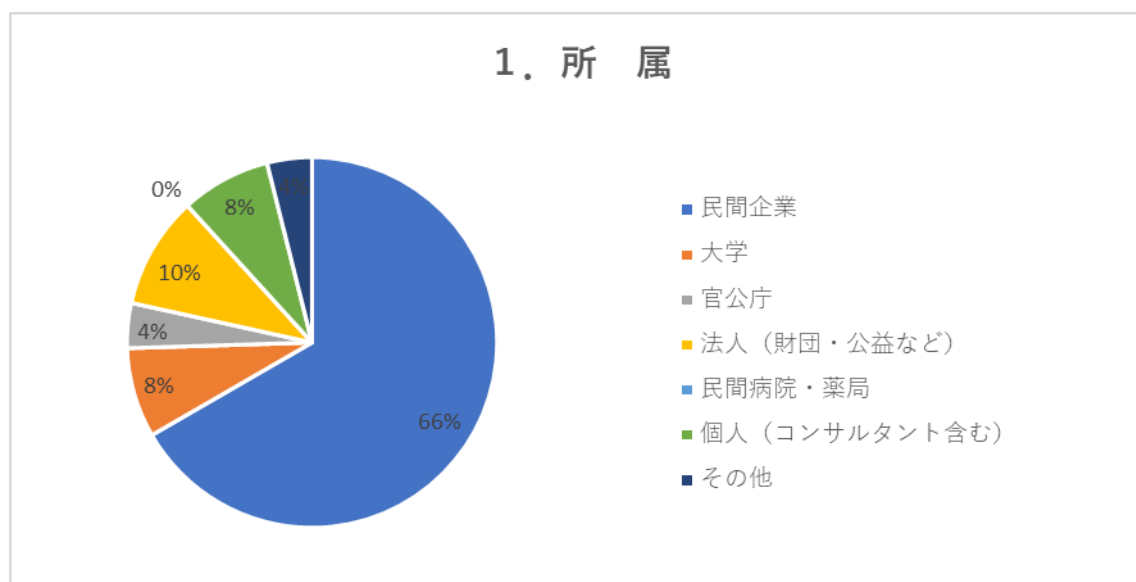
(2024年7月2日 WEB開催) アンケート まとめ

アンケート回答 51名

講師・関係者含め 125名=40%、聴講者 114名=44%

質問1. 所属についてお聞かせください

- ①民間企業：34 ②大学：4 官公庁：2 ③法人（財団・公益など）：5
④民間病院・薬局：0 ⑤個人（コンサルタント含む）：4 ⑥その他：2



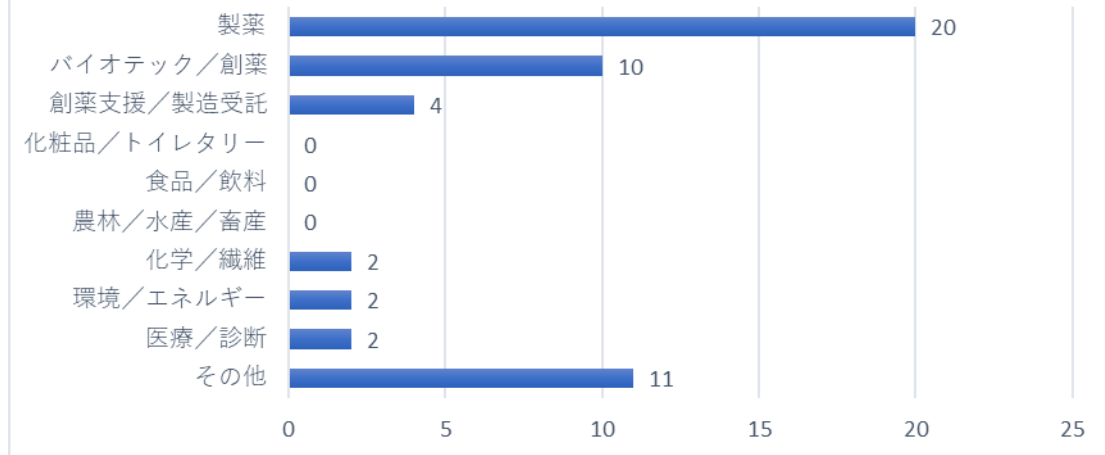
質問1のその他

- 研究機関

質問2. 専門分野についてお聞かせください

- ①製薬：20 ②バイオテック／創薬：10 ③創薬支援／製造受託：4
④化粧品／トイレットリー：0 ⑤食品／飲料：0 ⑥農林／水産／畜産：0
⑦化学／繊維：2 ⑧環境／エネルギー：2 ⑨医療／診断：2 ⑩その他：11

2. 専門分野



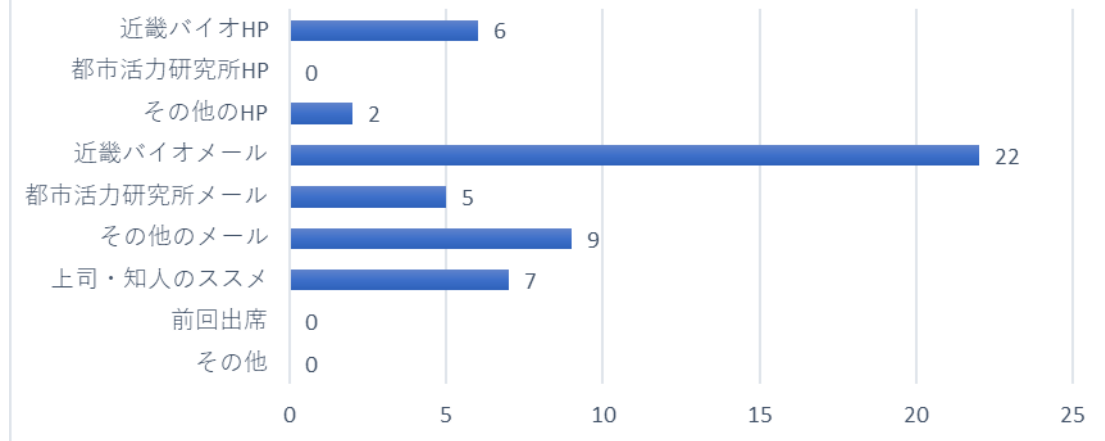
質問2のその他

- 卸売
- エレクトロニクス領域
- 網膜色素変性症(Retina Pigmentosa)という国指定難病患者です。その患者団体（日本網膜色素変性症協会（JRPS）の患者理事（学術・広報・刻愛担当）です。
- 医療機器
- CRO
- ヘルスケア

質問3. 本セミナーを何でお知りになりましたか

- ①近畿バイオホームページ：6
- ②都市活力研究所ホームページ：0
- ③その他のホームページ：2
- ④近畿バイオ案内メール：22
- ⑤都市活力研究所案内メール：5
- ⑥その他の案内メール：9
- ⑦上司・知人のススメ：7
- ⑧前回出席：0
- ⑨その他：0

3. 本セミナーを何で知りましたか



質問3のその他

- LINK-J New

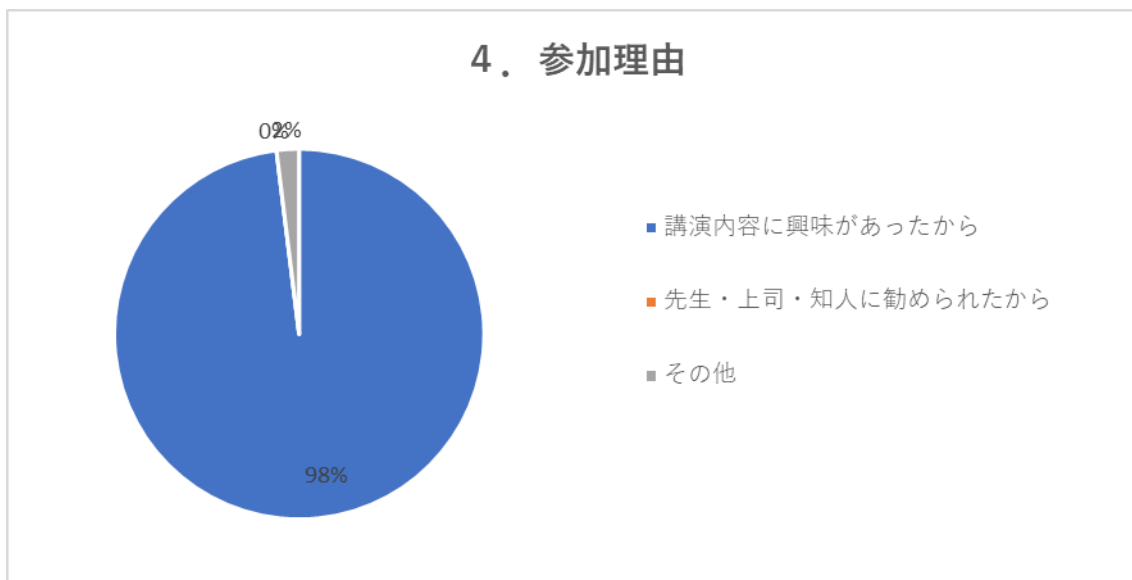
➤ 関医協案内メール

質問4. 参加理由をお聞かせください

①講演内容に興味があったから：50

②先生または上司に勧められたから：0

③その他：1



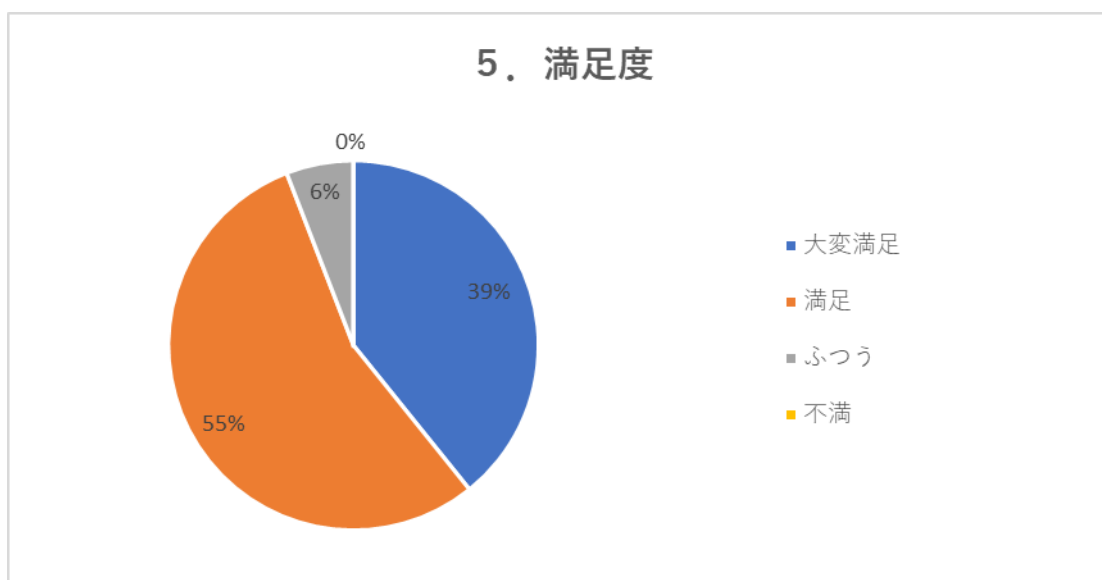
質問5. 満足度をお聞かせください

①大変満足：20

②満足：28

③ふつう：3

④不満：0

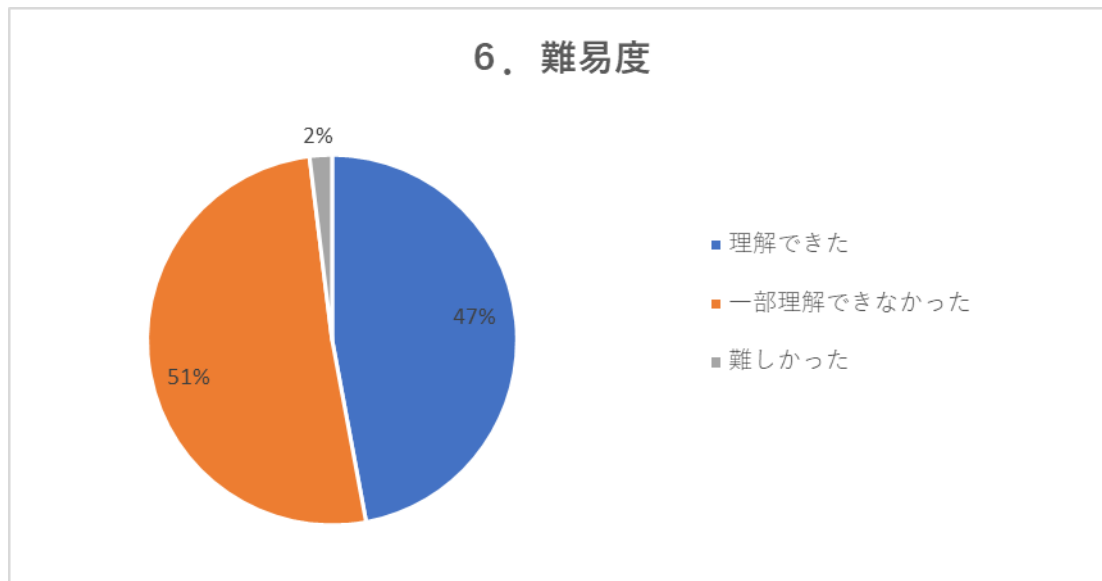


質問6. 難易度はいかがでしたか

①理解できた：24

②一部理解できなかった：26

③難しかった：1



質問7. 今後、本セミナーで取り上げてほしいテーマや講師についてお聞かせください

- 今回のテーマも興味ある領域でしたが、例えば。ライフサイエンス領域での AI 技術の活用聞いてみたいです。
- 現在、自分たちの視点ではないアプローチを期待したいと思います。ですので、申し訳ないですが、いまは参加させていただきだけで、提案しないことをご容赦ください。1年ほどたてば、ご提案ができるかもしれません。
- 創薬、遺伝子治療、再生医療、核酸医薬
- 核酸医薬、N of 1 研究 Timothy Yu (Boston Children's Hospital) 先生
オルガノイド、武部貴則先生
- 睡眠、冬眠、老化、難聴

質問8. ご意見・ご感想

- ありがとうございます。一部専門的でしたが、参考になりました。将来の実用化期待しています。
- 日ごろ、高橋政代先生や不二門尚先生、近藤峰生先生など、眼科専門の先生方のご講演をお聞きでき、それはそれで、本当にありがたいのですが、今日のお話は、「AI データ駆動型での原因分析と創薬創出」や「イメージセンシング技法を使っての原因究明」など私たちが置き基礎ていたものとは別の視点から、RP についても、アプローチが可能ではないかということを知ることができ、大変参考になりました。

これまでも期待していた研究が治験の第 3 相でダメになるものが多かったのですが、それを突破する可能性についても納得のできる内容だったのもうれしかったです。

- わかりやすく丁寧にご講演いただき、大変勉強になりました。両先生の今後のご活躍を楽しみにしております。
- 面白かった
- 大変勉強になりました。これからも楽しみにしております。
- 最新の研究動向について勉強になりました。感謝。
- いつも貴重なご講演をありがとうございます。大変参考になります。
- 参考になりました
- 最新の研究の情報で非常に興味深く視聴させて頂きました。
- 可能であれば、資料を配布、または DL 禁止でよいので公演中は自分のペースで閲覧できるようにしていただけると嬉しい。
質問したいことはあったが、振り返って参照できず、すでに述べられているか確認できなかった。

【主催】公益財団法人都市活力研究所・NPO 法人近畿バイオインダストリー振興会議